

Technical Seminar – Next Generation Energy Conversion System

2005 年 12 月 12 日

各 位

同志社大学 エネルギー変換研究センター長 千田二郎
学術フロンティア共同研究プロジェクトリーダー 藤本 元

同志社大学 学術フロンティア共同研究プロジェクト
「次世代ゼロエミッション・エネルギー変換システム」

技術セミナー

「燃料・燃焼制御によるディーゼル燃焼の低エミッション化の研究動向」

のご案内

拝啓

初冬の候、皆様方におかれましてはますますご壮健にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。

平成 15 年度にスタートしました文部科学省の私立大学学術研究高度化推進事業「学術フロンティア推進事業」の共同研究プロジェクト「次世代ゼロエミッション・エネルギー変換システム」が採択され、研究も 3 年目に入りました。この間、噴霧燃焼分野では高効率・低公害化の多数の共同研究を進めるとともに、エンジン燃焼、噴霧燃焼解析など数多くの技術セミナーを開催してまいりました。

今般、これら非定常噴霧燃焼過程の根幹となる燃料および燃焼制御技術を議題とした、技術セミナー「燃料・燃焼制御によるディーゼル燃焼の低エミッション化の研究動向」を企画し、下記の日時に開催します。今回は、ベストセラーとなりました「**ディーゼルこそが、地球を救う - なぜ、環境先進国はディーゼルを選択するのか？**」の著者で**おられます小川英之教授(北海道大学大学院工学研究科)**をお招きし、ディーゼル機関の存在意義に関する概説や低酸素ディーゼル燃焼に関する研究内容についてご講演いただきます。また、今後の代替燃料として期待されますバイオマス燃料や本学における燃料研究を紹介致します。

つきましては、関係各位に多数ご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。

敬具

記

日 時 : 2006 年 1 月 14 日 (土) 13:00 ~ 17:00
場 所 : 同志社大学京田辺校地 光喜館 (~~北館~~ エネルギー変換研究センター) 3 階会議室
セミナー内容 : 裏面プログラム参照
お問い合わせ先 : 同志社大学 大学院工学研究科 教授 千田二郎
Tel & Fax : 0774-65-6405 E-mail : jsenda@mail.doshisha.ac.jp
実験・共同研究室 : 担当 RA 和田・大嶋 Tel : 0774-65-7742

以上

技術セミナー

「燃料・燃焼制御によるディーゼル燃焼の低エミッション化の研究動向」

日	時	:	2006年1月14日(土)	13:00~17:00
場	所	:	同志社大学 京田辺校地 光喜館 3階会議室	
お問い合わせ先:	同志社大学 大学院工学研究科 教授 千田二郎			
Tel & Fax : 0774-65-6405 E-mail : jsenda@mail.doshisha.ac.jp				

技術セミナープログラム

- 13:00~13:50 ディーゼルを虐待死させて京都議定書を守れるのか?
北海道大学大学院工学研究科教授 小川英之
- 13:50~14:30 低温ディーゼル燃焼のポテンシャルと課題
北海道大学大学院工学研究科教授 小川英之
- 14:30~15:10 国土交通省によるバイオマス燃料普及への取り組み
- バイオマス燃料対応自動車開発促進事業の紹介 -
(独)交通安全環境研究所 川野大輔
- 15:20~15:40 Fuel Cycle Analysis (LCA) and
Future Aspect of Engine Systems and Transportation
同志社大学大学院工学研究科教授 千田二郎
- 15:40~16:20 燃料設計手法による噴霧燃焼過程の人為的制御の可能性
同志社大学大学院工学研究科教授 千田二郎
- 16:20~17:00 燃料の物理・化学的特性を駆使した予混合圧縮自着火燃焼の制御
同志社大学大学院工学研究科 和田好充

◆会場のご案内◆

会場：同志社大学 京田辺キャンパス エネルギー変換研究センター（光喜館）

交通機関	最寄駅～同志社大学京田辺キャンパスエネルギー変換研究センター
近鉄京都線	・「興戸（こうど）」駅下車，徒歩20分 ・「新田辺」駅下車，奈良交通バス「同志社大学デヴィス記念館」行き「工学部 前」下車すぐ あるいはタクシーにて同志社正門；約10分，約1000円 ・「三山木（みやまき）」駅下車，奈良交通バス「同志社大学デヴィス記念館」行き「工学部前」下車すぐ
JR学研都市線	「同志社前」駅下車，徒歩15分

同志社大学のホームページ (<http://www.doshisha.ac.jp>) もご覧ください。